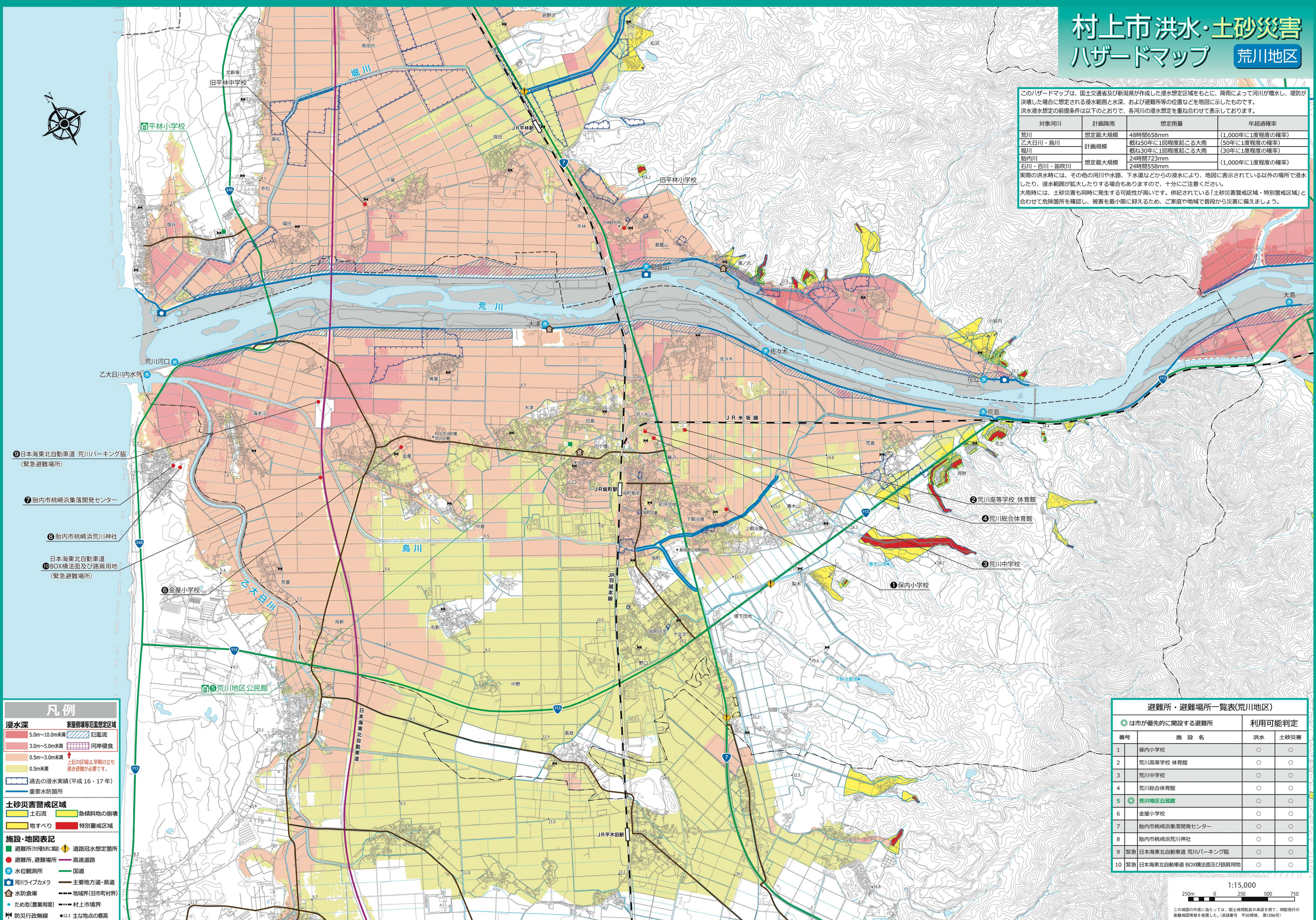


村上市洪水・土砂災害 ハザードマップ 荒川地区

このハザードマップは、国土交通省及び新潟県が作成した浸水想定区域をもとに、降雨によって河川が増水し、堤防が決壊した場合に想定される浸水範囲と水深、および避難所等の位置などを地図に示したものです。
洪水浸水想定の前提条件は以下のとおりで、各河川の浸水想定を重ね合わせて表示しております。

対象河川	計画降雨	想定雨量	年超過確率
荒川	想定最大規模	48時間658mm	(1,000年に1度程度の確率)
乙大目川・鳥川	計画規模	概ね50年に1回程度起こる大雨	(50年に1度程度の確率)
堀川	計画規模	概ね30年に1回程度起こる大雨	(30年に1度程度の確率)
胎内川	想定最大規模	24時間723mm	(1,000年に1度程度の確率)
石川・百川・笛吹川	想定最大規模	24時間558mm	(1,000年に1度程度の確率)

実際の洪水時には、その他の河川や水路、下水道などからの浸水により、地図に表示されている以外の場所で浸水したり、浸水範囲が拡大したりする場合がありますので、十分ご注意ください。
大雨時には、土砂災害も同時に発生する可能性が高いです。併記されている「土砂災害警戒区域・特別警戒区域」と合わせて危険箇所を確認し、被害を最小限に抑えるため、ご家庭や地域で普段から災害に備えましょう。



- ② 日本海東北自動車道 荒川パーキング脇 (緊急避難場所)
- ⑦ 胎内市桃崎浜集落開発センター
- ⑥ 胎内市桃崎浜荒川神社
- 日本海東北自動車道 BOX横法面及び路肩用地 (緊急避難場所)
- ⑥ 金屋小学校
- ⑥ 荒川地区公民館

- ② 荒川高等学校 体育館
- ④ 荒川総合体育館
- ⑥ 荒川中学校
- ① 保内小学校

凡例

浸水深 家屋倒壊等氾濫想定区域

- 5.0m~10.0m未満 氾濫流
- 3.0m~5.0m未満 河岸侵食
- 0.5m~3.0m未満 上記の区域は、早期の立ち退き避難が必要です。
- 0.5m未満

過去の浸水実績(平成16・17年)

土砂災害警戒区域

- 土石流 急傾斜地の崩壊
- 地すべり 特別警戒区域

施設・地図表記

- 避難所(市が優先的に開設)
- 避難所、避難場所
- 河川ライブカメラ
- 水防倉庫
- ため池(農業用)
- 防災行政無線
- 道路冠水想定箇所
- 高速道路
- 国道
- 主要地方道・県道
- 地域界(旧市町村界)
- 村上市境界
- 主な地点の標高

避難所・避難場所一覧表(荒川地区)

番号	施設名	利用可能判定	
		洪水	土砂災害
1	保内小学校	○	○
2	荒川高等学校 体育館	○	○
3	荒川中学校	○	○
4	荒川総合体育館	○	○
5	荒川地区公民館	○	○
6	金屋小学校	○	○
7	胎内市桃崎浜集落開発センター	○	○
8	胎内市桃崎浜荒川神社	○	○
9	緊急 日本海東北自動車道 荒川パーキング脇	○	○
10	緊急 日本海東北自動車道 BOX横法面及び路肩用地	○	○

1:15,000
250m 0 250 500 750
この地図の作成に当たっては、国土院の承諾を得て、開発発行の基礎地図情報を使用しました。(承諾番号 第1256号)